

【論文】

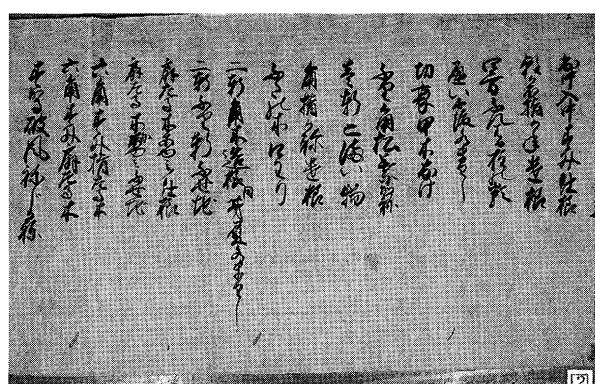
大工河村家所藏文書 (VIII)

佐藤正彦

On Records of the Carpenter Kawamura Family's Possession (Part VIII) *Masahiko SATO*

Abstract — This thesis described on the records of the carpenter kawamura Family's Possession in Shimonoseki-city

Keywords : allotment of timber, dancing hall, Carpenter Kawamura, Shimonoseki-city



世爾大工乃書あまた有といへ
共角か祢能□なしたる尔よ□霧
此度角かね能□図する名□□
秘傳書図解と□几宮殿樓閣
堂塔といふとも水方尔も□□
出□なしなんそ外等□に及者
む番匠□□者此書を□尔
せすんハ有□□□尔云
大工 秘傳書図解

す六六扇扇二二ふ角彎ふ切□四願出
か画角たた軒坪た指軒り裏い方□中入
るするるふ角能がこ角甲□ふ□指中寿
破みみ木木り木木称ま松木水□指
風扇指四□軒造四遣い葉なま者かね仕
祢たた角之ふ根わ様物かけし柱遣様
じるる之仕せせ^{間り}茅負文まわし
か木木ふ様地^{間り}文まわし
祢地

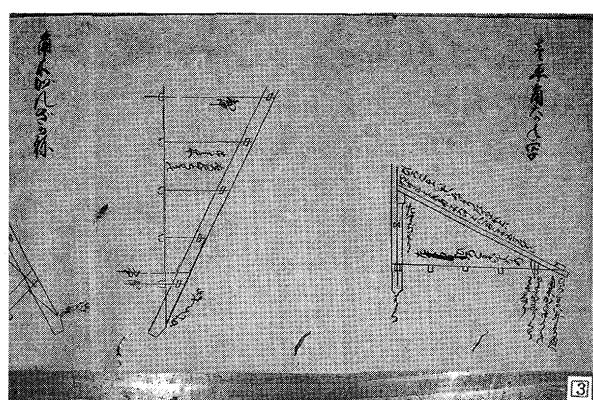
壱平角大か年写／ひろこまい外より内／
角木かこ中ろ□め／めまでかえりくち／
□□なり／

たてぢわり／

ひろこまい下ハ外よりたる木上ハ
枝中すみ□角木中上ハおころ五寸
こうはい／ひろこまい下ハ□／

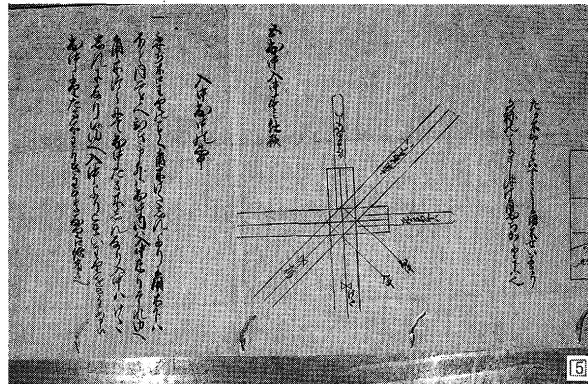
なけう□のめ

出中／入中／右のたてぢわりの／すミ木／出由





4



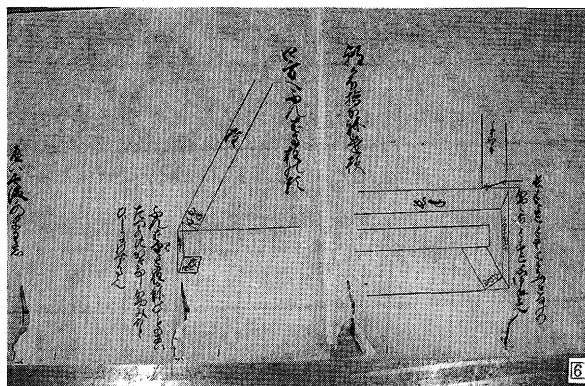
5

角木がんざか祢 / たる木□バ水 / 中出中入中 / おもてのめ / 出中 / 入中出中 / 入中 / うちのめ / うらのめ / 棟角の事

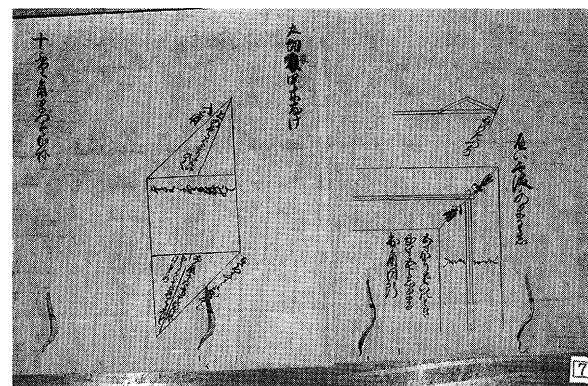
一 ほうすミ大かね尔て□かい□角
木か□中すミうらの出□何尺をうらの
くちわき□仕の出□何尺をうらの
め□仕 / 出中そ□よりたる木うらの
目□は□こふなか者 / たる木下□もう
らのめ□して貫□うつし角木大かね
に□てたる木下□一本とせ一本と
なり□下□したき / 申候□□こまいい
外□こまいいせいふと高くしてしのぎ
しなり / 角木者る長サ一□とし□なゑ
し入中 / 出中より角木 / 下ハ壹本内
へかゑり□□□傳有之

井筒けた角木 / 角木 / おちが□
けたそとつら / 下すミ / かたすミ /
けた下ハ / 志つぶり / かとも□
うちつら / かも□

たる木こうばいすみより角木せい□
り下也かねのてにさしはけ角おちかゝ
たる木下ハ出中入中けた柘
たる木の下ハ角木下ハ
五出中入中寿ミ仕様
入中出中の事



1



7

なかてよこ□もとと□つ□なけの／
かやミ□□す□志中候也／
□□□／木□□留め／□□内／
長手

□けたつ□水／出角／入角
五寸かうばいのとき
式寸五トしまる

出角同断

九切裏甲木なけ

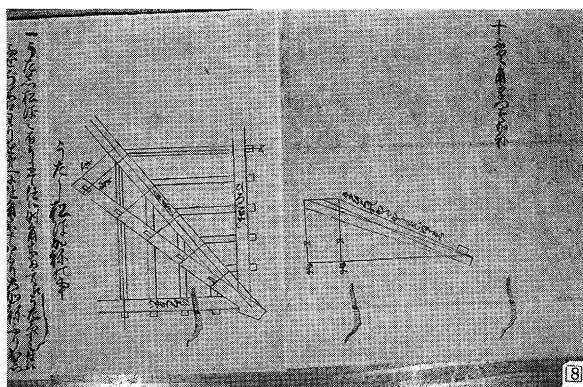
入角／上のそばより□□ひく

そは□□かねのて

き□□出すミ／おく角せい、□て

の屋祢

かうはいての板は、ほど／引とゆ



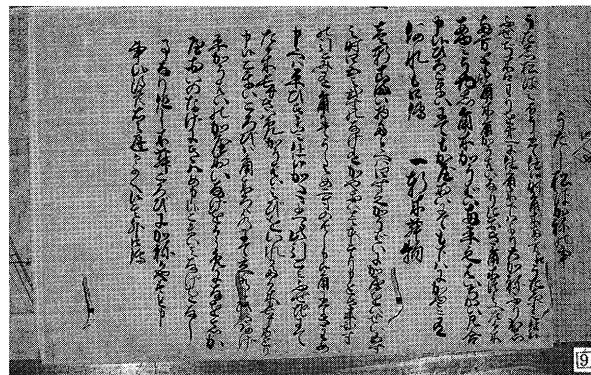
[8]

十 ふ 里 角 ま つ ば が ね

まひろのかたかうばいぬるし
ひろこまい／角木／入中／出中／
ひろこまい

うたし松ばかねの事
一 うたし松ば之ほうにて仕ル肘角木両
方にうたしと仕候／

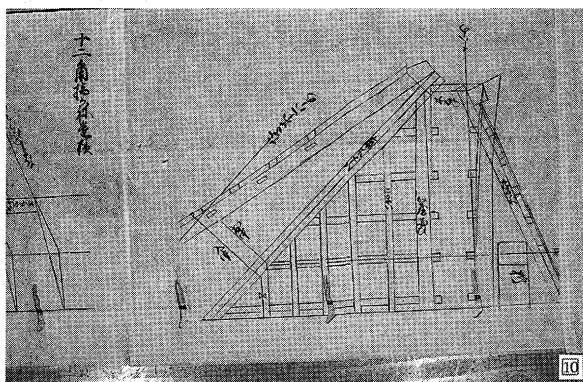
ふせぢ木口わりと第一尔仕角木下
より大かねより出し／
両方とも角木角かうはい反りにお
き角木つ□たる木／
あ□ミうつし角木かうばい両平之
はいちかい／見合い／巾候ひろこま
い尔てもかやおい尔ても下ハ尔かや
有／何れも□傳



[9]

一 軒 木 物

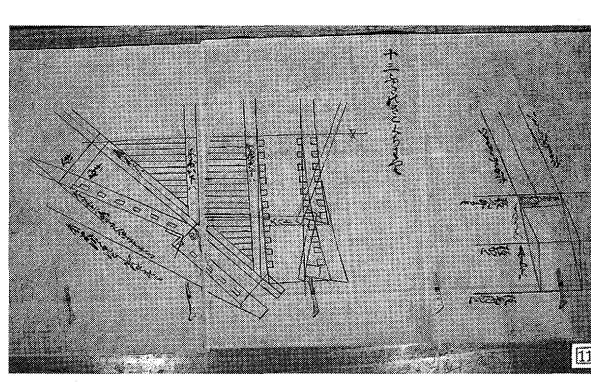
一 壱軒木まい物とへ、四寸之かうば
い尔かやさいせい、五寸
之時四五之式寸のなり有かやおい
壱本そり申とき平式寸
の引きこみ有角尔てう□め二寸の
申候角尔てきわめ
申候へ、平ひきこみ仕候か□出此
引こみふせ地尔て立
たる木長さきめかうばい□ひをい
れたる木長サおどり
申候こまいころび、角木□□尔て立
平がうばいのかやおいなげを□□
尔なをしか
やおいのなげ尔きめ申候こまい之
なげとなしひ爾かね此也
事なり但し木舞ころび尔かね此也
事致共右之通有之候其外□傳



[10]

たる木／桁／下ハ水
木なけ／かやおひ／こまい
角木下ノ／出中／入巾

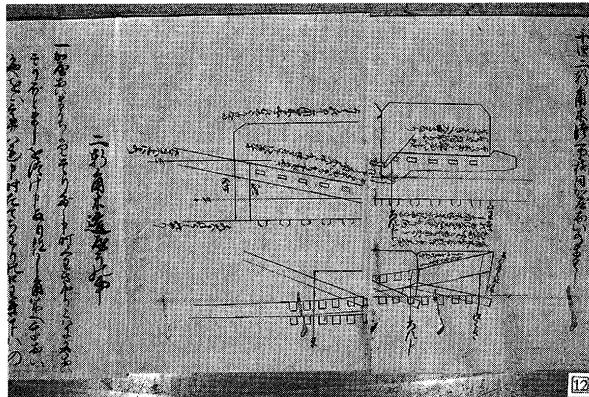
たる木上ハ水



[11]

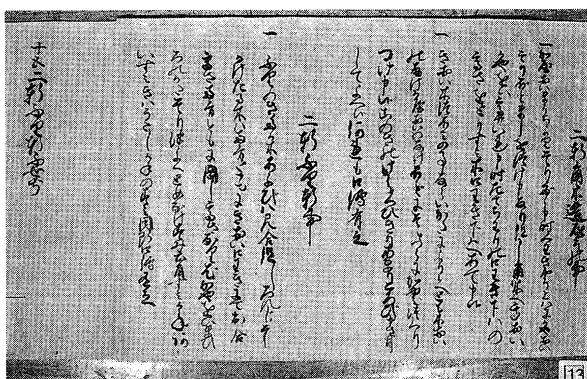
十二 角指かね遣□
たる木かうはい／たる木のうわ
板之外かと／板かと／板之内か
と
木□木□／方□□／巾□□□□

十三 ふたのきこぐちわ里
かやおい下ハ／木おい下ハ
角木下ノ／入巾／出巾
たる木上ハ水高サ入巾尔てたる
角木つるのこ□が□□すミ



十一

十四二軒角木つり□同かやおい水ま
わし
中
なけ角は「な□」/「わき」「ろんじ」
/□□わさ/「ろんじ」/出巾/入
中
そりハ木まいニかやおいニとめ/□
りとの内のそり出/とりわき/□
入巾事なり/角木長サ/□巾□出巾
より木まいニかやおい下ニめ/とり
角□つり/のめニなさし入巾□□
も角木に□下/にあたる/そり
木まい□より下/とめ長サ/とり角
木入巾より□□□下/江あたる/□
□□のめて角木長サのあたり/□□
/水大□□しのめり
二軒角木造屋うの事
一
や
おいまうたの□そりまし申候時
い/□□□上ハ専かやおい/そりふと
ましをつけ申なり但し角木入こま
りいかやおい高サ/□申候たてちわ
の□わき下ハの/高サをとりすミ
木口わき下ハへあて申候



13

一 きおい木□ほの事ならいかゝによ
リ候へとも木おい
のなけかやおいのなけほど尔そと
つら尔が□のつくり
つけ申候この□□け□□をきり木
まりどろび申□付
して□候何れも□傳有之

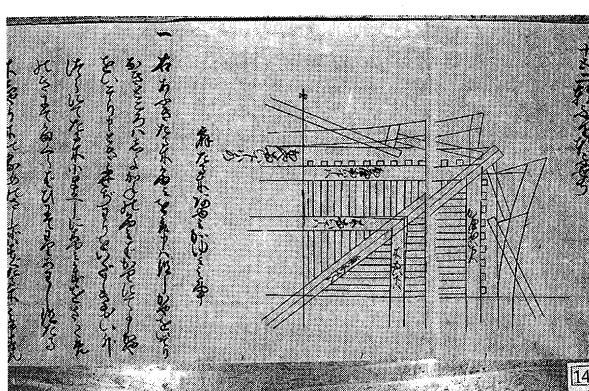
二 軒ふ里軒事

ふりのき□か木あふび八尺但しろ
んじそ
かけたる木^ル両方とも尔きおいにわ
□尔て出合

高^サ両方ともに同じ高^サなり者やを
いまで

ろのかたそり□ふくとめ□すみ六
角とかねか
いすミき^バうこしかねの置之同断口

傳有之

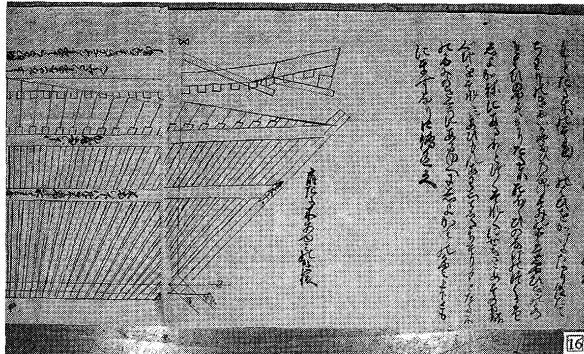


14

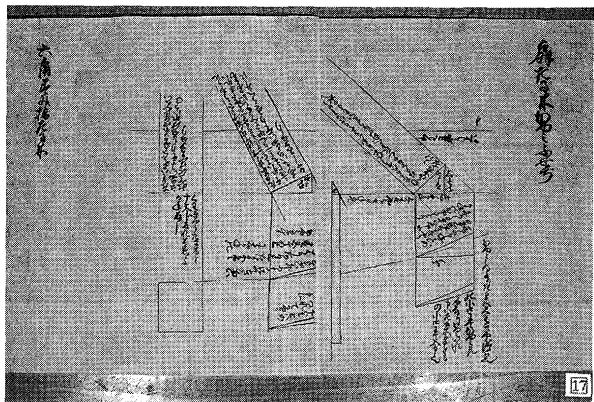
かやおい下ノ木おい下ノ角木下
ハカヤおい下ノかやおい下ノ水
扇たる木かや□が申之之事
一右にふきたる木ニ取申ハ但しかやを
いたり/わきどころハ志ノかねのすミ
ばかりにて□しかや/をいその申と
きふせぢなどをいたき□□□バ外ノつ
らにてたる木ふまかへしに□をむう
けてをさえ□ノのき尔て角かうばひ
尔てわり□□但たる/木しやう木の
□めのさし所ハすぐたる木□中□見



15

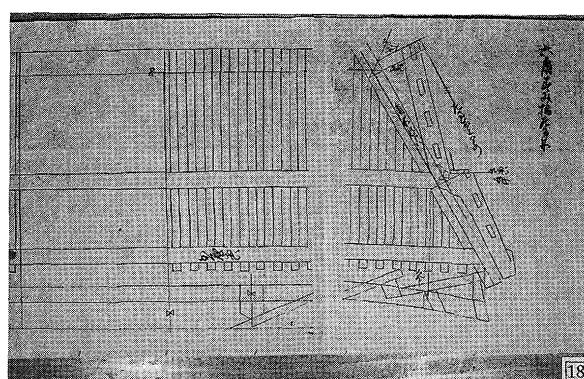


16

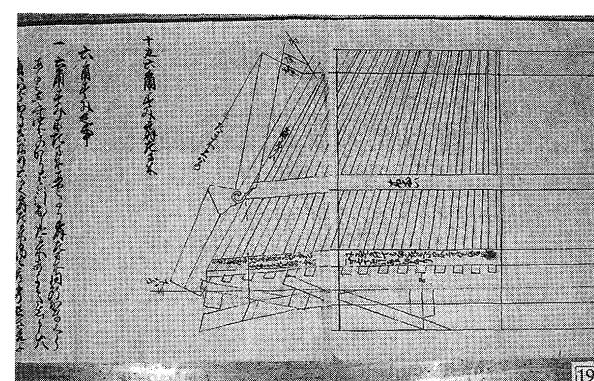


17

もどたる木之はひのやすまりを見てそれ／＼の志尔かね江又はいの屋す
まりたをそれ
もどたる木のそれ／＼のはひをかけ
るなり但たて／ちわりのきおいかやお
ひのなげすみの段尔□者□ひ□□水/
と□ひの□すまりたる木□おくひのな
ゆげのつら柳□□／志よかれ□ある
□とづくそれ／＼にせきためその
□□／ぐひをそれ／＼あひもんあめして
したとりそり□とたる木／のか□みの
きくちにある中へ尔志よかおの□□と
も／□□すなり□傳有之
田し
扇たる木□の仕□
角木十八／木おい下／たる木□□此段
てわり合かやおい下／
此角が□くらあ□壹寸七トからばひ□
此□の木 たる木□□いたす也



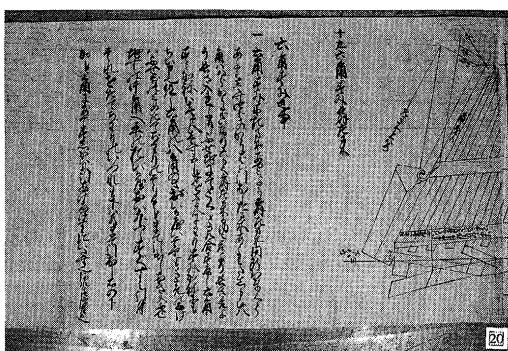
18



19

い
角木の下／ きおい□中／かやお
たる木上□水
六角すみ指たる木
たる木上□水
角木の下／ きおい□中／かやお

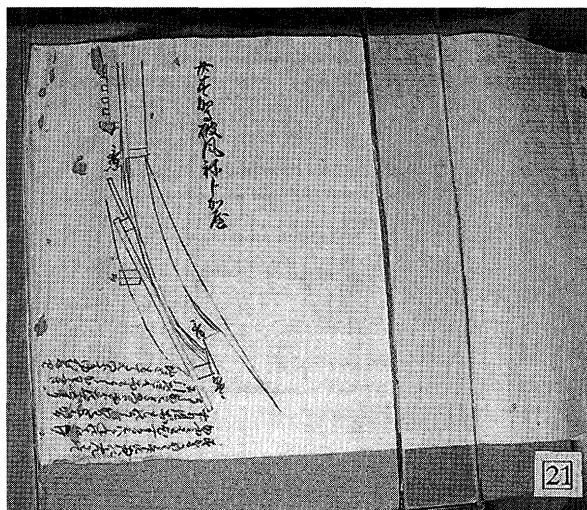
木おい
尔五七かけても□也たとへふの
のとめを
□□有の□ひの事し
下□水／角木下／入中／出中
十九六角すみ扇たる木
六角すみ之事
一六角すみ木たる木あめ□ミわり
扇たる木木同断かまわり
あふて壹寸四分かうばい引出し
たる木あ□□□之中候八



20

角ハ八分かうばいなり六かく扇たる
木口取□長サ取□
う長サ入遣ふりふせ地尔てとくと見合
すべし六角
すミかねハ壱尺壱寸五ト² 木を壱尺尔
わりすみかね尔も
ちい申也但し六角の八角のきおいか
やおいそりもとれてなげ
いふせちのとめたてちわりのそりも
とまで引□のしおき又ふせ
地すミの中角へ平のはいかやお
い外つらすぐすミ引付
それをたてちわりのいつれも下ハ水ま
て引出し右の下
かね角木あてすしかい尔引あけなけ
すミ仕バいたす也何れも

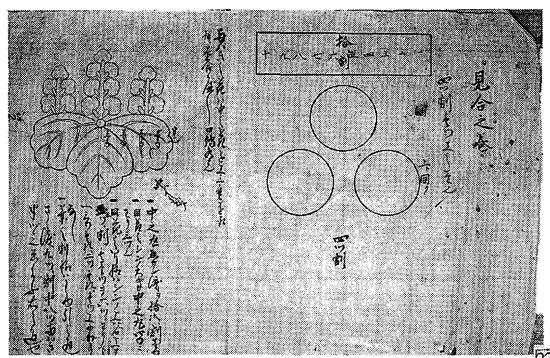
□伝有之



升 21

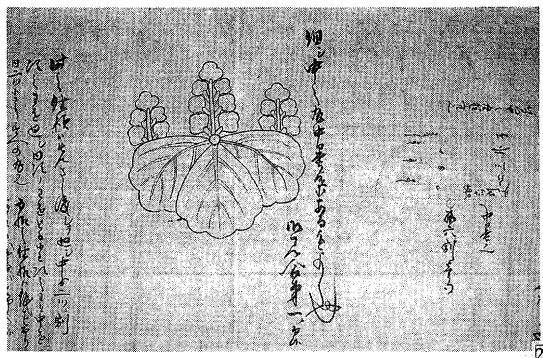
すかる破風祢じか屋

すかる□かわ上□に□ハふん尔て
かね之□者すかる上ハ□のて□け
すわ但ニおものよりかり□□かゝ
るなりかわもあつさ□□たてちわ
り尔ふた□□もうらかわふき
地ともてはの柳中むなり



22

見合之卷
四ツ割壱つ□□壱之
拾割一/二/三/四/五/六/
上下同 七/八/九/十
中右□致ス
壱つ/壱つ/壱つ/壱つ/壱つ
兩ハきく花ハ中之花を上三重を取
有□合かべー白伝有之



23

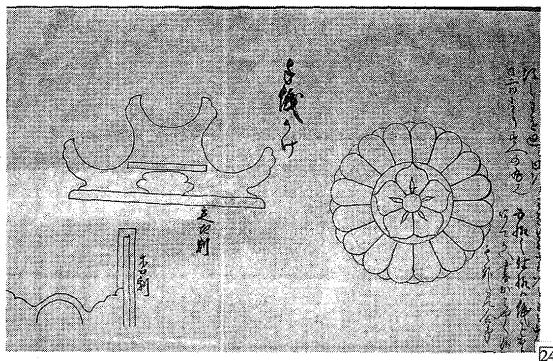
此ノ間中之丸程上ル也
中の□也

□六割壱勺

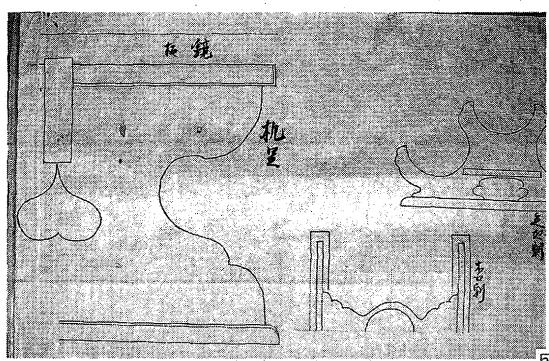
壱/式/三/四/五/六割
まし/まし/まし/まなし
但ジ中之丸中□□右にあるをよし也

御さん合第一ニ而候

一中之丸ヘサンシ渡ヲ十六ニ割壱勺
一同花えいり□ハシンノ上ハ右上ヲ
五ツ割其壱ツヲ六ツニわり下/一二
一つ其次三壱ツ上尔まし/なし
之割中八ツ²兩²き/内引之通/さし渡九ツ
之通也



24



25

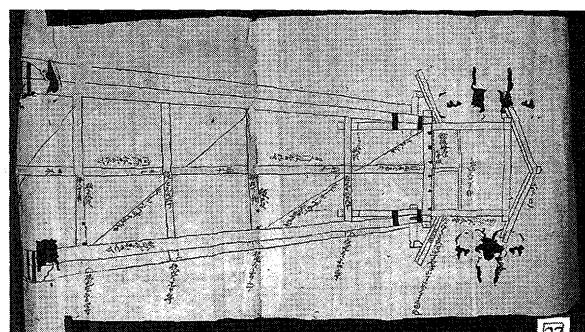
此ノ□願ハ先さし渡シラ廻シ中す一ツニ割
次之わ廻シ同次ノわをとる小わ次わ次
之わと中を/
同二ツ小わり老人の丸也五様之仕様ハ
儀となり/
何てうい書が□ゆく候
其外之間合事
子錢かけ
立地割
木口割



26

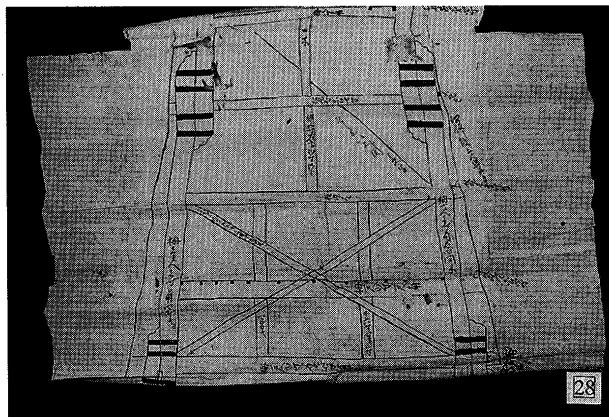
高サ壱尺式寸/高サ八寸五分/高サ式寸
/高サ式寸五寸/指渡式寸/指渡式寸
四寸/指渡八寸/指渡式寸/指渡四
寸一寸/指渡四尺式寸
惣高サ八尺八寸五ト外不石有

奥平美作守様



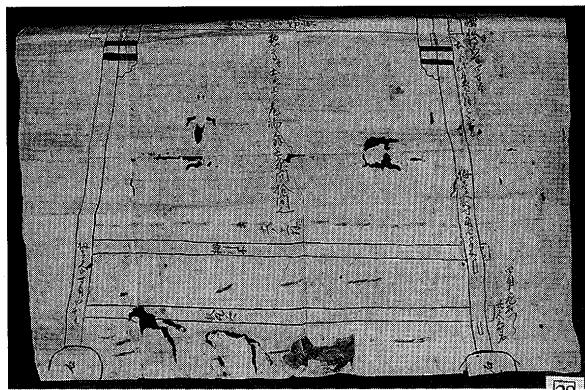
27

火之見矢倉
和久松
河村兵衛
六分□/軒長□□□/高サ内法五尺三
寸/内法六尺三寸/たるき□切四寸
厚サ式寸五分たる木切込/□板檜厚七
分板/同木四角共/十文字/杉丸
太末□三寸/はりはさみ式本/松丸
太末□六寸/すしかし中五寸厚サ式寸
六分/同木/間大引松末□五寸/杉
丸太末□三寸/板敷/六寸角



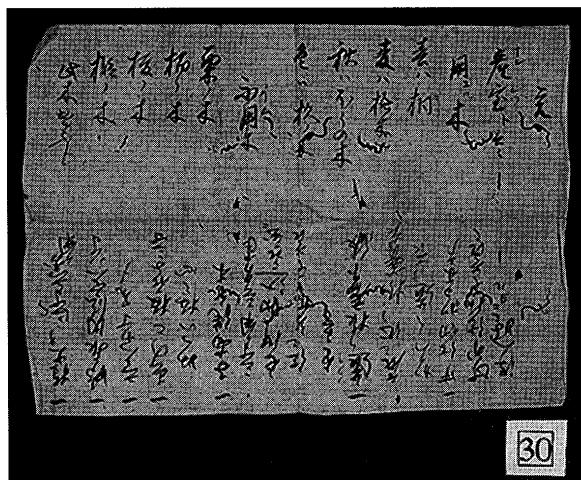
28

同木／杉丸太末口三寸／松丸太末
口六寸／末丸太末口七寸／すしか
い上ト間十文字／同木／間大引松末
口五寸／板敷口／杉丸太末口四寸
八寸角／同木／小丸太／杉丸太
未七寸／腰板引渡シ三尺式寸口口／
すしかい上ト間十文字／五寸厚サ式
寸五分／杉丸太末口四寸／松丸太



29

惣高サ土より上台輪上羽迄口間拾間
也／口壹尺式寸角四間木／四角共二丸
石つら式尺三寸石／引木／杉丸太／
口壹尺式寸角四本共三／石／石ぬ



30

柱大サ三寸六分角
一鴨居内法五尺八寸
一寿のこ板厚三寸／ぬくい板と心
一子安綱付木／三寸角壹間半／長
押切込取置ニ仕ル付所其節／有之
有之
一造様廊下縁／底シ作リ粉葺吉／か
ろく造テ吉
一中仕切駕る木戸／此外仕様其節
々役人好ミニヨル

まとめ

- 1) ①~②は「大工口伝」(34.3cm×789.0cm)である。
- 2) ②~⑤は「見合之巻」(28.0cm×144.0cm)。
- 3) ⑥は1枚(25.0cm×25.0cm)文書である。
- 4) ⑦~⑨は「火之見櫓」(54.7cm×34.0cm×137.6cm)の1枚図面である。
- 5) ⑩は1枚(25.0cm×34.0cm)文書である。

※本稿は、平成17・18年度文部科学省科学研究補助金（基盤研究（C）課題番号17560578）による。